

創徳中学校通信



真道さんからの熱いメッセージ

10月26日(木)、第5代WBC世界フライ級チャンピオンの真道ゴーさんをお招きして、「自分らしく生きる」という演題でご講演をいただきました。

成長するにしたがって生まれた性に違和感を覚えるようになり、中学、高校、大学と進むにつれ悩みが大きくなり、また辛い経験をたくさんしてきた真道さん。下を向いて生きてきた自分の顔を上げさせ、前向きに生きる原動力となった人との出会い、言葉を経験や学びを交えながら熱く語っていただきました。真道さんのお話(言葉)はあなた達の心に突き刺さったのではないでしょう。私は以下のようなお話(言葉)が印象に残りました。

【LGBTQについて】

知っているから経験しているから接し方や対応方法が分かる。まずは知ってほしい。違いを持った人のことを心で知ってほしい。

【中学校、高校時代の友達との付き合いについて】

みんなが私から離れていかないように、一緒に装って自分にうそをつきながら生きていた。

【ホストとして働いていた時、可愛がってくれていたお客さんにかけられた言葉】

「お前を見ていたら腹が立つ、自分なんかどうせとおいながら生きているだろう。自分で自分を認められない人間がどうやって人に認めてもらえるの？」

【その他】

- みんなに起こる辛いこと、悲しいことはみんなを不幸にするだけのものではない。
- 与えられることだけで幸せを感じていると、それが当たり前になり、やがて本当の幸せを見失い感じられなくなる。
- 頑張ること踏ん張ることは大切。この経験があるとないとは喜びや幸せの感じ方が全然違う。
- 本当の友達は違いを認め合える。違いがあっても当たり前ってことを忘れないでほしい!
- 今回の真道さんの講演が少しでもあなた達の学びや気づき、生き方の参考になったなら幸いです。



※真道さんの講演を聴いて感想を書いてもらいました。一部紹介します。

真道ゴーさんの考え方がとてもすてきだなって思いました。自分の心にささっているのが「苦しみを乗り越えたからこそ幸せや楽しみがある」人生の道のりがすごいなって思ったし、うどんの中にほこり(入れられる)って、自分ならぜったい食べられないし、真道ゴーさんを尊敬しました。ガチめに泣きそうになったし、本当にもうすごいしか出てこないです。

違う考えを持った人と話すのも楽しそうだなって思いました。そして、諦めずに何事にも真剣な姿を尊敬しました。話し方がとても上手でした。

私は人のために努力しても気づいてもらえないさびしさや、親がケンカすることが多くなったりなど、だんだん人が怖くなってしまっていた頃がありました。今は全然怖いだとか死にたいとかはまったく思わないのですが、講演を聴いている途中ふと思い出して改めて思ったんです。「人のためにやってきたと思ってたけど、努力でも何でもないよな。ただほめられたくてやってただけやん。“努力”っていうのは見返りとかそういうのじゃなくて、やっぱり“自分がそうしたい”“将来こんなことがしたい”と思えるからするんだ」と改めて気づきました。

真道さんの話を聞いて、「友達は同じところがある人、同じものが好きな人ではなくて、互いの違うところを認め合い、尊敬できる人」という部分がとても心に残りました。また、「自分と違うから」相手を傷つけるような言葉をぶつけるという行動の怖さも身にしみてよく分かりました。そしてやはり、「男らしさ」や「女らしさ」などより「自分らしさ」が一番大変なんだなど改めて実感しました。周りの考えにとらわれないように、自分らしくこれから生きていきたいなと思いました。

今回、真道ゴーさんのお話をきいていて、とても心の強い方だなと思いました。周りとは違うというのは誰にとっても嫌悪感を抱くことだと思うし、真道さんもそれを経験しているからこそ、今回の講演の内容には説得力が出るものだと感じました。人の人生を歩むことはできないし、全部共感できるかと言われたらそうでないけれど、生きていく上で大切だなと学ぶことが多いと感じました。今回はありがとうございました。

私は、この話を聞いてこの体育館で誰よりも感激していると思います。ゴーさんの人生経験を糧に数々の生きる理由を見つけることができました。一緒じゃなくて、違いがあっても認め合い、言いたいことを言いあえる友達こそが「真」の友達だということ。自分らしく生きていたら大きな壁に出会うこともある。それこそが人生だということ。胸を張って生きること、前を向いて人生を歩んでみるということ。先のことを心配して下を向きながら歩くより今を楽しむこと。そのすべての言葉が人生のパズルのピースとなって私の「人生」を支えてくれることになるかもしれない。本当の「ふんばること」「がんばること」を知るために、幸せを知るためにふんばって、がんばって現状に押しつぶされないように生きる理由を教えてくださいありがとうございました。

